

【公益目的事業 1】

公演事業

1. 第24回 ローランド オルガン・フェスティバル

卓越したテクニックに定評あるヘクター・オリベラ氏をアメリカより招聘し、オルガン音楽の素晴らしさを訴求した。また「ローランド・オルガン・ミュージックフェスティバル2013」におけるファイナル入賞者の演奏も披露し、幅広いジャンルの音楽を満喫していただいた。

- <日程/会場> 平成25年11月21日（木）浜松：アクトシティ浜松 中ホール 589名
11月25日（月）大阪：りそな銀行大阪本店 地下講堂 412名
11月27日（水）東京：府中の森芸術劇場 ウィーンホール 373名
- <出演者> ヘクター・オリベラ、「ローランド・オルガン・ミュージックフェスティバル2013 ファイナル」入賞者 ※浜松・東京会場のみ
司会者：熊埜御堂可奈子
- <入場料> 【東京・浜松会場】前売 一般：3,000円 学生：2,500円
当日 一般：3,500円 学生：3,000円
【大阪会場】無料
- <共催> りそな銀行（大阪会場のみ）
- <運営> Reenal by Resona Bank（大阪会場のみ）
- <後援> 全国協力楽器店（東京・浜松会場のみ）
- <協力> ローランド株式会社、堺筋アメニティ・ソサエティ（大阪会場のみ）

2. 第30回 レイクサイドコンサート

シアター・オルガンの名手、トニー・フェネロン氏を迎え開催した。無声映画時代に映画ファンを楽しませた「チャップリン」や「トムとジェリー」の映像をスクリーンに映し出しながら、そのコミカルな動きにあわせてフェネロン氏がオルガンを演奏。無声映画時代にタイムスリップしたかのような、楽しい時間を過ごしていただいた。入場料は全額を浜松市社会福祉協議会に寄附。音楽を通して地域住民と交流する機会を提供することで、地域社会における電子芸術文化の振興に貢献することができた。

- <日程/会場> 平成25年10月5日（土）ローランド(株)浜松研究所 音響リファレンスホール 120名
- <出演者> トニー・フェネロン（オーストラリア／ピアニスト・オルガニスト）
- <入場料> 500円以上（入場料収入66,100円を浜松市社会福祉協議会に寄附）
- <共催> 浜松市
- <後援> K-mix、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、浜松市楽器博物館、公益財団法人浜松市文化振興財団
- <協力> ローランド株式会社

3. 電子楽器を活用した公演

国内外で電子楽器演奏を中心に活動するプロの演奏家、あるいは新進演奏家を招き、より多くの一般市民に電子楽器の演奏とその魅力に触れる機会を提供した。コンサートを大都市に限らず地方都市でも行うことによって、地域の電子芸術文化の活性化を図った。

■シネマ&ジャズオルガン LIVE in 福山2013

<日程/会場> 平成25年5月18日（土）福山：シネフク「大黒座」 260名

<出演者> 出射かおり、栢本雅子、佐々木昭雄、鈴木泉、橋本有津子、廣岡朋子、美淋つゆ子
久保田麻里、池田百恵、川本睦子、仲田佳代、恒川久徳、橋本裕

<入場料> 一般：2,500円 学生：1,500円

<共催> 福山リビング新聞社

<後援> 音楽館ピアノプラザ、株式会社山陽こだま楽器

<協力> 株式会社フューレック、ローランド株式会社

■ローランド ファミリーコンサート

<日程/会場> 平成25年4月21日（日）木津川：ガーデンモール木津川

7月21日（日）木津川：ガーデンモール木津川

10月20日（日）彦根：ビバシティ彦根

<出演者> プロ演奏家、マスタークラス受講生より選抜者、地元音楽教室講師・生徒

<協力> 地元音楽教室、ローランド株式会社

■自由が丘スイーツフェスタ「ローランド・ライブ」

<日程/会場> 平成25年5月3日（金）～6日（月）自由が丘
あおぞら銀行1F オアシスルーム 延べ250名（3～6日）

自由が丘駅前メインステージ 約600人（6日）

<出演者> Lady Angel 107、しんまち七色バンド、DAISY、スパニッシュ・コネクション、
恒川菜美、MASAKing 他

<協力> ローランド株式会社

■New Essential Collection—ミュージズと鍵盤の祝宴—

<日程/会場> 平成25年6月12日（水）渋谷区文化総合センター大和田伝承ホール 260名

<出演者> 加羽沢美濃、木住野佳子、高橋多佳子、橘ゆり、梯郁夫、梯郁太郎（スピーチ）

<入場料> 前売：3,500円 当日：4,000円

<共催> 一般社団法人日本ポピュラー音楽協会

<後 援> TOKYO FM、JJazz.Net
<協 力> ローランド株式会社

■第4回電子チェンバロとクラシックオルガンの集い

<日程/会場> 平成25年8月24日（土）浜松市楽器博物館「天空ホール」 78名
<出 演 者> アマチュア演奏家6組、 ゲスト：中野振一郎、公月愛子、上野美科
<入 場 料> 無料
<共 催> 浜松市楽器博物館
<後 援> 静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、K-mix
<協 力> ローランド株式会社

■自由が丘女神祭り「ローランド・ライブ」

<日程/会場> 平成25年10月13日（日）～14日（月）自由が丘女神祭り
あおぞら銀行1F オアシスルーム 延べ320名（13、14日）
<出 演 者> Rie a.k.a.Suzaku、みならいモンスター、磯貝真由、佐藤奏、杉山恭子
恒川菜美 他
<協 力> ローランド株式会社

■橘ゆり オルガンコンサート

<日程/会場> 平成25年12月17日（火）紀尾井ホール 684名
<出 演 者> 橘ゆり、梯郁夫、大林宣彦、富田勲、梯郁太郎
<入 場 料> 前売 一般：2,500円 学生：2,000円
当日 一般：3,000円 学生：2,500円
<後 援> キングレコード株式会社、一般社団法人日本ポピュラー音楽協会、
全国協力楽器店
<協 力> ローランド株式会社

講演会事業

1. ローランド デジタルピアノ New Style Concert 2014

ナビゲーターとして作曲家の千住明氏を迎え、デジタルピアノの新たな可能性を追求するコンサート。今年は若き巨匠 横山幸雄氏、そして新進ピアニストの北村朋幹氏、岩崎洵奈氏、橋本明意氏を迎え、デジタルピアノの饗宴をたっぷりご堪能していただいた。千住氏と出演者とのトークを交えながらデジタルピアノの魅力と可能性を多くの方々に提案することができた。

<日程/会場>	平成26年2月25日（火）大阪：いずみホール	477名
	2月27日（木）東京：紀尾井ホール	522名
<出演者>	千住明（ナビゲーター）、横山幸雄、北村朋幹、岩崎洵奈、橋本明意	
<入場料>	一般3,150円、学生2,100円	
<協力>	ローランド株式会社	

2. 教育機関へのコンサート

埼玉県立総合教育センターにて、「オルガンコンサート」を開催した。この日は、同センターの一般公開日となっており、オープニング会場でオルガンとVドラムのアンサンブルをお楽しみいただいた。また、教育センターということで、観客には親子連れも多く、今回は小学5年生の女の子ドラマーを起用したこともあり、大変大きな反響をいただいた。若手演奏家に演奏活動の機会を提供することもできた。

<日程/会場>	平成25年10月19日（土）埼玉県立総合教育センター	420名
<出演者>	恒川菜美、杉山恭子	
<入場料>	無料	
<共催>	埼玉県立総合教育センター	
<協力>	ローランド株式会社	

【公益目的事業 2】

助成事業

1. 助成金支給

電子楽器、電子技術を活用したコンサートや海外での音楽活動の支援など、団体・個人を問わず、電子楽器のさらなる発展と普及に結びつけていくことを目的に助成事業を行った。電子技術を応用した芸術活動を支援することで、芸術・文化活動の発展に寄与、社会に貢献することができた。

<助成先>

- 特定非営利法人電子オルガン普及研究事業アマービレ
「第3回アマービレ電子オルガンコンテスト」
- I. Music School
「Seaside Concert」
- Musica Celeste
オペレッタ「ルクセンブルク伯爵」
- 公立大学法人静岡文化芸術大学
「バンバン！ケンバン♪はままつ キーボードと出会うコンサートとフォーラム」
- O.E.I. (Organ Education Initiative)
「アメリカでのコンサート、講演会、研修会」
- 株式会社東京国際フォーラム
「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン『熱狂の日』音楽祭 2013」
- 一般社団法人日本童謡協会
「第43回日本童謡賞の副賞としてデジタルピアノを広島市立中央中学校へ贈呈」
- 浜松市楽器博物館
「電子楽器コーナー展示/ミニコンサート」

<助成金総額> 2,828,559 円

奨学金支給

公共の教育機関で学ぶ学生のうち、電子楽器の専門的な習得を目指す学生に対し奨学金を支給した。

- <給付期間> 平成25年4月1日～平成26年3月31日までの一年間
- <支給金額> 月額 10万円
- <対象者数> 1名 小杉 紗代 (ジュリアード学院 修士課程2年)
- <支給総額> 120万円 (年間)

【公益目的事業 3】

音楽学習者育成事業

1. 英国王立音楽検定の運営

音楽教育水準の向上と音楽の普及を目的とし、およそ90カ国、年間62万人以上が受検する世界標準の音楽検定として高い信頼性を誇る英国王立音楽検定を日本国内で実施し、広く一般層から各種の楽器による受検者を募集し、受検の機会を提供した。

- <実施概要> 春期 : [実技] 平成25年5月～6月 174名
東京、愛知、大阪、兵庫、福岡、大分
: [理論] 平成26年3月22日 116名
東京、愛知、大阪、兵庫、徳島、福岡、大分
- <実施概要> 秋期 : [理論] 平成25年11月2日 106名
東京、愛知、大阪、兵庫、福岡
[実技] 平成25年11月～12月 191名
東京、愛知、大阪、兵庫、高知、福岡、大分
- <検定員> Andrew Bolton , John Green

2. 第8期マスタークラス

オルガンやピアノ、ジャズやクラシックなど楽器の種類やジャンルを問わず、総合的な鍵盤楽器のプレイヤー及び、優れた指導者を輩出するための「教育機関」として運営。今年度で第8期を迎えた。今年度は、他のコンサートの開催日程と地域に合わせ、日頃なかなか実施できない地方都市やオルガンファンの多い大阪で開催した。

- <実施日程> 平成25年5月19日（日）
<内 容> ジャズオルガン公開レッスン
<担当講師> 佐々木昭雄、恒川久徳
<受講者数> 16名
- <実施日程> 平成25年11月24日（日）
<内 容> オルガン公開レクチャー
<担当講師> ヘクター・オリベラ
<受講者数> 12名

3. 日本における総合大学への音楽マイナー（単位認定）導入を目指すプロジェクト

特にクラシック音楽の専門的教育を総合大学の音楽マイナー（単位認定）として設置することで、音楽を通じて「感性と創造性」を磨き、本当の意味での人材育成の場としての大学教育を構築する。前年度に発足させた、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科とのプロジェクトチームとともに、今年度も引き続き総合大学に音楽マイナー（単位認定）を導入するための研究を行った。

<研究期間> 平成25年4月～平成26年3月

<研究実施場所> 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科附属メディアデザイン研究所

<研究費> 3,150,000円

<研究内容>

別紙参照